

会 議 録

会 議 名	第 2 1 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 1 7 回		
事 務 局	公民館 本町分館		
開 催 日 時	平成 2 4 年 3 月 6 日 (火) 午前 9 時 3 0 分 ~ 1 1 時 4 2 分		
開 催 場 所	公民館 本町分館		
出 席 委 員	大井委員、苅込委員、五味川委員、 原島委員、古川委員、高田委員		
欠 席 委 員			
事 務 局 員	田中主査、鈴木 (再任用)、加藤 (非常勤)		
傍 聴 の 可 否	可	傍 聴 者 数	0 人
傍聴不可・一部不可 の場合は、その理由			
会 議 次 第	1 第 3 1 期第 5 回公民館運営審議会の報告について 2 事業の報告について (1) 成人学校「多摩の歴史から小金井の歴史を探る」 について (2) 国際交流事業「住んでみてわかるラオス」について (3) 国際交流事業「住んでみてわかるカンボジア」 について (4) 市民講座「元気な歌声で小金井を明るくしよう」 について 3 事業の計画について (1) 成人学校「菜園教室」について 4 その他 (1) 2 4 年度の事業計画について 5 配付資料 (1) 各公民館事業の計画 (2) 企画実行委員連絡会の開催について (3) 前回会議録の配付 (第 1 6 回) (4) 公運審会議録 (第 4 回)		

【発言内容】

1 第31期第4回公民館運営審議会の報告について

田 中 公民館事業の報告、計画、情報ネットワークについての議題で2月24日に開催されました。詳細は、次回会議録を配付しますので確認ください。

2 事業の報告について

(1) 成人学校「多摩の歴史から小金井の歴史を探る」について

加 藤 1月28日と2月11日に無事終了いたしました。当日参加者が何人かいましたが、人数に余裕があったので受け入れました。男性の参加者が多かったのが印象的でした。講師が、たくさんの写真や資料を用いた内容の濃いスライドで説明してくれたので、大変よかったですと思います。後ほど、事業評価を行いますのでよろしくお願いします。

大 井 講師のご厚意により、1月25日にこの講座の受講生から参加者を募って、浅川地下壕の見学に行ってきました。参加者は10名でした。スライドで見ると実際に訪れるのでは違うので、現地に赴いてよかったですと思います。

(2) 国際交流事業「住んでみてわかるラオス」について

鈴 木 ラオスという国は、あまり知られていませんが、アジアの国の一つとして知っておくべきと考え開催しました。講師の評判がとてよく、ご夫婦で現地での生活を詳しく話していただきました。民族衣装の展示、カオニャオというおにぎりに似たものも参加者に試食させていただき、本当に内容の濃い講座でした。また、参加者の中にラオスに青年海外協力隊として行ってこられた学生が数名いたので、現地生活についてお話をいただきました。講師と共に参加者からの質疑に対し、明確な応答をしていただいたことは有意義な経験でした。このような内容の講座も今後面白いのではないかと思います。

荻 込 食はよいですね。

高 田 コミュニケーションも生まれますね。

大変好評な講座だったと思います。終了後も何人もの人が講師を囲んで熱心にお話していました。

鈴 木 住んでみてわかるシリーズは、JICAの出前講座として講師派遣依頼しています。来年度もブータンを開催する予定ですが、すでにその旨伝えてあります。

(3) 国際交流事業「住んでみてわかるカンボジア」について

鈴木 ラオスと違い、遺跡、地雷などで有名なせいか応募もスムーズに終了しました。講師の話では、カンボジアに対してマスメディアが地雷に対してさも街中に埋もれているような報道が多いとのことでした。講師が2年半滞在している中で地雷の注意看板などは一度も見たことはなく、町から数時間も車で行かなければならないような山奥の話だと聞いたとき、報道の在り方について疑問が残りました。明るく笑顔で頑張っている人々の報道も取り上げるべきと考えます。

大井 今回は、ラオスもカンボジアも学生が参加されていて、若い人が来るというのは大変よいことだと思います。

鈴木 感想の中に「大学生にもこのような講座があるのを知ってもらいたいと思います。」との意見がありました。確かにそのとおりだと思います。難しいのは、学生が応募の大半を占めると困ることです。やはり一般市民を優先せざるを得ないと思いますので、大学構内でのPRは難しいのではないのでしょうか。

(4) 市民講座「元気な歌声で小金井を明るくしよう」について

鈴木 開催するたびに定員を上回る募集があります。やはり歌を唄うことそのものが何か癒しを与えてくれるのではないかと思います。青春時代に歌声喫茶を経験された人は、本当に心から楽しんでいる様子でした。

大井 今回、コーヒーと紅茶の人で席を分けましたが、友達同士で参加した場合、離れてしまうので何らかの工夫が必要なのかと思います。

鈴木 運営する上で、この方法は効率が良いと思います。そのような場合は、その都度臨機応変に対応すればよいと思います。

古川 多摩市では、同様の講座に200人集まったそうです。このような催しを求めている人が多いということですね。

鈴木 こちらの講座も後ほど事業評価を行いますので、よろしくをお願いします。

2 事業の計画について

(1) 成人学校「菜園教室」について

田中 4月18日から3月13日までの期間で開催することになりました。3月15日号の市報で周知します。往復ハガキによる募集で、3月31日締め切り、4月2日に抽選を行いたいと思います。講師は引き続き鴨下先生にお願いいたしました。参加費については、これまで年間3000円でしたが、前期3000円、後期同程度と変更しました。後期については、追加として随

時徴収しているためです。他の館と比べて耕作地が狭いので、多少参加費は少なくなる予定です。また、講師の要望によりリピーターを半数程度残したいと考えています。24年度においては、途中で農地所有者のご厚意により面積が増えるかもしれません。

原 島 例年どのくらいの応募がありますか。

田 中 毎年40人程度の応募があります。なお、他館との重複応募はできません。

4 その他

(1) 24年度の事業計画について

大 井 「多摩の歴史から小金井を探る」の続編として、フィールドワークを実施したいと思っています。東分館でも戦争遺跡のフィールドワークを調布等で実施するそうなので、本町分館では小金井を中心に巡るものを開催したい。講師は、何人か知っています。実際に体験した方に体験談を聞きながら案内してもらいます。

加 藤 手話の講座の件はどうなっていますか。それ次第で、成人学校の枠で考えることは可能です。

原 島 職員で無料をお願いできる方がいると聞いています。3回コースであれば初級しかできません。緑分館で過去に行った例があるそうです。

鈴 木 公民館では、入口を提供してあげればよいと思います。

高 田 では、戦争遺跡と手話についての講座は、成人学校の中で調整していきましよう。

大 井 以前にもお話しましたが「北原白秋の余話」は、北原白秋の親戚の方が講師で交渉できます。

鈴 木 6月1日から17日までは、冷暖房の工事になるので、6月末ぐらいに講座を入れたいと思っています。

加 藤 確実な講座を入れたいと思います。

鈴 木 歌声喫茶を6月末か7月に入れたいと思います。事業案については、次回資料をまとめて提出します。

田 中 高齢者学級について、平成24年度の日程は、5月14日から11月26日までとなりました。12月3日までの予定でしたが、講師の都合でこのようになりました。

大 井 男女共同参画講座で、「食育」についての講座はどうでしょうか。検討してもよいと思います。

5 配布資料

鈴 木 各館の事業計画は、別紙のとおりです。

田 中 企画実行委員連絡会の開催通知が別紙のとおり送付されています。5月1日の2時から東分館で行います。今回は、事業予定の発表は行わず、規約の改正を議題とする予定です。

6 事業評価シートの実施

高 田 「多摩の歴史から小金井を探る」について、アンケート等も参考に事業評価を行いたいと思います。

— 全員で、評価を討議 —

高 田 総評は、オールAの5点となりました。

加 藤 反省と課題分析は、「予算の都合もあり回数が少なかった。タイトル名について具体的にしてもよかった。」とします。

高 田 次に「元気な歌声で小金井を明るくしよう」について、事業評価を行います。

— 全員で、評価を討議 —

高 田 こちらも総評は、オールAの5点となりました。

鈴 木 反省と課題分析は「回数を増やして欲しいと要望があるので、予算措置を考えたい。」とします。

加 藤 これまで3回事業評価シートを実施してきましたが、評価及びアンケートの表現を直した方がよいのでは。評価については、AとBの差があり過ぎるように思います。

古 川 もう少しわかりやすい方がいいです。

高 田 再考するように意見を事務連絡会等でも伝えてください。

司 会 本日の会議はこれで終了いたします。この後、13時30分から本町分館まつり第一回実行委員会がありますので、よろしくお願ひします。

次回開催日は、4月3日（火）午前9時30分からです。

司会は五味川委員です。

終了 11：42